

堀江貴文、初の料理エッセイを刊行！ 『僕が料理をする理由』12/10発売 AI時代を自由に生きるために〈食〉と〈仕事〉の常識を覆す40の視点 ～出版記念オンラインイベントも開催予定！～

株式会社オレンジページ(東京都港区)より、堀江貴文『僕が料理をする理由 AI 時代を自由に生きる 40 の視点』を 12 月 10 日(水)に刊行します。実業家として、IT や医療、食の分野で、そしてロケット開発と、多角的、精力的に活動する堀江。料理とはほど遠いイメージがありますが、「あまり知られていないかもしれないが、僕はけっこう料理をする」と語ります。その理由とは？ 堀江貴文の料理との付き合い方や食にまつわる価値観、そこから見えてくる人生観を綴った一冊です。



堀江貴文『僕が料理をする理由』(帯あり)

僕にとって料理は、生活の中の大切なエンタメだ。(中略)
食は、自由だ。食は、楽しい。
食は、人を動かす。 (本文「はじめに」より)

堀江貴文(ほりえ たかふみ)

1972年10月29日、福岡県生まれ。実業家。SNSグループ株式会社ファウンダー。現在はロケット開発や、アプリのプロデュース、また予防医療普及協会として予防医療を啓蒙するなどの分野で活動する。「WAGYUMAFIA」や「小麦の奴隸」など食分野での事業に加え、グルメキュレーションアプリ「TERIYAKI」を通じて食文化の発信・普及にも力を入れている。

Xアカウント https://x.com/takapon_jp

「食」を軸にした人生の楽しみ方、そして日本の魅力を世界へ伝えるヒントが満載！

「AI 時代に必須なのは、心を熱中させるエンタメであり、自分にとって料理こそが人生を豊かにする大切なエンタメ」と語る堀江貴文。「流行や健康情報に縛られず自分の舌で『うまい』と感じるものを自由に選ぶことが人生を豊かにする」「世界でも群を抜くレベルを持つ日本の外食サービスはエンタメであり、日本は食材の宝庫である」「料理の経験が、仕事にも通じるメタ認知やコミュニケーション力に繋がる」など、食を通じて人生や社会の可能性を開く40の「ホリエの視点」を展開。幼い日の食卓、仲間との料理、旅先での体験 etc. 堀江貴文の「多動力」満載な日々、人生の楽しみ方、そして日本の魅力を世界に伝えるヒントが満載です。 【1/2】

■本書の内容

はじめに

chapter1 「うまい」をいつも探している

「やらなきゃ」から「やりたい」へ——料理なんて楽しんだモン勝ちだ／＼健康のために仕方なく／＼じゃなく、
〈好きだから食べる〉が良くない？／＼季節ごとの「仕込む料理」は、日本の知恵のかたまりだ 他

chapter2 「うまい」は体験で決まる

大事なのは「何を食べるか」より、「誰と、どう食べるか」／＼限られた期間に採る、仕込む、食べる。それが「旬の醍醐味」／＼回転寿司に詰まっている、日本の食のクオリティーとエンタメ力 他

chapter3 料理ができる人は仕事もできる

レシピをさっと読める人になれ。情報を整理し流れをつかむ力だ／＼料理も仕事も、最終的にはコミュニケーション力がものをいう／＼料理も飲食店もPDCAを回せ。小さな改善の積み重ねが差を生む 他

chapter4 「うまい」は国境を超える

海外での極端な体験こそが、新しい視点をもたらす／＼世界に誇れるものは不便と工夫のあいだから生まれる／＼「松茸」という高級食材が照らした、価値観の多様性とその先 他

chapter5 「うまい」が人を呼び、町を動かす

自然も食も最高レベルの国、日本。まずは、自分たちが楽しみ尽くせ／＼名産は守るだけでは動かない。仕掛け直して人を呼ぶ決定版に／＼「その一皿を食べに旅に出る」が、当たり前の時代に 他

chapter6 日本の食文化は世界に誇れるエンタメだ

ブランド力の本質はただひとつ。「記憶に残るかどうか」が勝負／＼料理は肩書を超え、人をつなげる最強のパスポートだ／＼食もロケット技術も、町を動かす「点」になり、未来をひらく 他
おわりに

特別掲載 TERIYAKI BEST RESTAURANT AWARDS 2025 受賞店

【Check】2025年12月に、出版記念オンラインイベントを開催予定！

初の料理エッセイ刊行を記念し、2025年12月にオンラインイベントを開催予定です。詳細決定したい、下記オレンジページ「BOOK編集部」公式Xより情報配信します。

オレンジページの本 https://x.com/ORANGEPAGE_NET

堀江貴文 『僕が料理をする理由 AI 時代を自由に生きる 40 の視点』

2025年12月10日(水)刊行 定価 1,650円(税込)

四六判、アジロ綴じ、212ページ <https://www.orangepage.net/books/2004>

＜このリリースに関するお問い合わせ先＞

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル16F 株式会社オレンジページ

総務企画部 広報担当:鈴木 press@orangepage.co.jp